

環境学習用映像ソフト 貸出リスト

No.	タイトル	時間	主題	製作年	対象年齢	内容
1	MOTTAINAI もったいない	22分/アニメーション	廃棄物リサイクル		小学生(4~6年)一般	<p>* あらすじ *</p> <p>緑豊かな森「まんぷく森」にある「まんぷく村」のカバの村長さんは、この村が平和で暮らせていられるのは、自分のお陰だと自慢です。息子のカバ君は、ご飯を残し、ママは「もったいない」と思うのですが、捨ててしまっています。村のみんなは、たくさんのごみを荷車に載せ、森のはずれにある「ゴミ捨て谷」へ捨てに行きます。この谷は、ものすごく深く、底が全く見えません。この谷にゴミを捨ててしまえば、村はきれいになると村長さんは思っているのです。</p> <p>ある日、カバ君、ウサギちゃん、リス君は、蝶を追って「ゴミ捨て谷」に迷い込みます。カバ君は足を滑らせ、谷底へ落ち、姿が見えなくなってしまいました。しかし、しばらくするとカバ君は平気な顔をして谷底から戻ってきます。カバ君は大きな物体＝ゴーミンに助けもらったのです。カバ君達とゴーミンはすっかり仲良し。みんなで村へ行って遊ぼうとゴーミンを誘います。村に着くと他の子ども達も大喜び。しかし大人達は、汚らしいという理由で、ゴーミンが村に入ることを禁じます。ゴーミンの味方である子供達と大人達の間で大騒ぎになります。そんないざこざを見ていたゴーミンは、谷へ戻ると言い出します。</p> <p>ゴーミンが谷へ戻ってからしばらくすると、上空に黒雲が現れ、雨が降り出します。あの豊かな森は、ずっと雨の中。一か月ほどたった頃から村全体に悪臭がただよみます。川は濁り、木の実や果物はしぼみ、野菜も採れません。大人達は困ってしまいます。</p> <p>底が見えなかった「ゴミ捨て谷」には、溢れんばかりのごみの山。カバ君はゴーミンを呼んでみます。現れたゴーミンは、やせ細り、小さくなって顔つきも哀れです。「まんぷく村」に嫌われ、悲しくなってゴミが食べられなくなり痩せてしまったとゴーミンは、ため息まじりで言います。実は「ゴミ捨て谷」に捨てられた村のごみはゴーミンが全部食べていたのです。その事を知った大人達は、ゴーミンに今までのことを詫言、そしてお礼を言うのでした。元の「まんぷく村」に戻すには、どうしたものかと頭をひねります。そして、みんなでゴミの出し方を考えるのでした。</p> <p>一人一人の「もったいない」の心が世界中に大きな輪を広げます！</p>

2	家庭生活と環境シリーズ	36分/ 実写	エコライフ 省エネ 3R	2011	中・高校生 一般	<p>環境を守るために、私たちは何ができるでしょうか。「身近な家庭生活の中でできる行動」いテーマを絞り、どんな工夫ができるのか分かりやすく紹介していきます。学習指導要領に準拠した、中学校技術家庭科（家庭分野）の教材として内容を構成していますが、一般の消費者向けの教材としても活用いただける内容です。</p> <p>※1枚のDVDに以下の3タイトルが収録されています。</p> <p>1. 買い物からはじめよう 環境とのかかわり（12分） 普段の買い物の中では、そのような工夫ができるでしょうか。環境のことを考えている主婦と、あまりそうでもない中学生が、スーパーマーケットで買い物くらべに挑戦。近くでとれた食材を選ぶ、商品表示を参考にする、必要な量だけを買う……。そんな工夫の数々を紹介していきます。</p> <p>2. 大切に使う 水・ガス・電気（13分） 水・ガス・電気は、私たちの家庭にやってくる大切な資源です。実験を交え、家庭内での資源の無駄遣いを検証し、すぐにでもできる省エネのコツを伝授します。ちょっとした工夫を、私たちみんなが積み重ねていくことが、限られた資源の保護につながります。</p> <p>3. 江戸時代に学ぶ 3R（11分） 「ゴミ」というものがほとんどなかったと言われる、究極の循環型社会・江戸。そこでは、あらゆるものを徹底的に再利用することが、ごく普通の習慣でした。現代の3R（リデュース・リユース・リサイクル）を考えるためのヒントを、江戸庶民のくらしの中に探ります。</p>
3	なぜ防げないの！地球温暖化	約20分/ 実写	地球温暖化	2016	小学生 (5、6年) 中・高校生 一般	<p>* 内容 *</p> <p>小学6年生の翔平、康太、由香の3人は、ある蝶に会い、地球温暖化について考えだします。</p> <p>地球温暖化によって増える異常気象とは？ どういうしくみで起こるのか？ 温暖化の原因は？ また、海の水の酸性水では、海水を使った酸性化実験や海水の酸性化で予測される影響を考えます。温暖化を防ぐ個人的な取り組みとして、電気や水の無駄遣いを防ぎ、レジ袋を使わずエコバックを使用する工夫も考えてみます。</p> <p>温暖化を防ぐ国際的な取り組みとしてCOP21やドイツでの環境への取り組みを紹介します。</p>

4	地球温暖化対策 実現のカギは・・・	約21分/ 実写	地球温暖化		<p>* 内容 *</p> <p>志保（中学生）はクマゼミが鳴いていることに気づく。兄の健一（高校生）に聞いてみると・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化／夏は猛暑に！熱中症での救急搬送が急増！そのしくみとは？ ・世界的に見られる温暖化の影響／専門家の解説、図解、グラフなどの資料で詳しく説明。 ・海の水の酸性化／海水を使った酸性化実験。海水の酸性化で予測される影響。 ・温暖化を防ぐ個人的な取り組み／家庭でできる省エネ対策。もし今のまま温暖化が進んだら？・・・ ・温暖化を防ぐ国際的な取り組み／COP21やドイツでの環境への取り組みを紹介。
5	木づかいで地球を救え！	25分/ 実写	資源循環 リサイクル		<p>* 内容 *</p> <p>木を育て環境問題を考える！木の温もりは人の心を癒してくれます！</p> <p>概要：ここ数年、世界各地で起きている異常気象。その原因は、二酸化炭素などの増加による地球温暖化だと言われています。</p> <p>世界の発展とともに進んだ地球温暖化によって、我々人類の暮らしが便利になる一方で、資源は使いつくされ、自然破壊や環境汚染が進み、地球は悲鳴をあげています。</p> <p>そんな危機を救う救世主が、緑の森林です。森林は二酸化炭素といった温室効果ガスを吸収し、体内に留めてくれるのです。そのためには、年若い木は伐って、新しい木を植え、森林を循環させる事が大切なのです。</p> <p>また、伐った木は木材として大事な資源になります。加工に必要なエネルギーは他の資源と比べても大幅に少なく、無駄なゴミを出さないばかりか、伐った後も更に植えて育てることで、再生可能な資源としてずっと使い続ける事が出来るのです。</p> <p>木を伐り、有効に使うこと―「木づかいで地球を救え！」―は、森林を若返らせ地球温暖化を食い止めるだけでなく、持続的な循環型社会を私たちに提供してくれるのです。</p> <p>人間に地球に、いつでもぬくもりを提供してくれる木材。この木材の良さを改めて見直し、環境への「思いやりの心」を呼びかける作品です。</p>